

松井地区 文化歴史遺産・自然環境遺産認定標識設置

3月12日(火)、松井まちづくり協議会松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定委員会(森田道昭委員長)は、遺産認定標識の設置作業を行いました。

平成30年度に遺産認定標識設置が予定されていた文化歴史遺産は、次のとおりです。

認定標識設置場所

- ① 長屋門・牛沼大けやき(牛沼)
- ② 日本初飛行機事故の地(下新井)
- ③ 下安松遺跡(下安松)
- ④ 松井中学校跡(現 松井まちづくりセンター)
- ⑤ 上安松地蔵尊(上安松)
- ⑥ 和田延命地蔵尊(下安松)

この6件の設置作業を、森田委員長のほか、安田敏男協議会長など認定委員が、まちづくりセンター職員とともに行いました。

平成27年度から始められた遺産認定標識は、文化歴史遺産23件、自然環境遺産6件、合わせて29件(33か所)となりました。

遺産認定委員会では、令和元年度も引き続き、遺産認定作業を進めていく予定です。

また、遺産認定委員会では、平成27年度以降に設置されたこれら33ヶ所の所在地が



松井中学校跡



上安松地蔵尊



和田延命地蔵尊

一目で解るように、大型のポスターを製作し、まちづくりセンターロビーなどに掲示しています。



文化歴史・自然環境遺産大型ポスター



長屋門・大けやき



日本初飛行機事故の地



下安松遺跡

松井まちづくり協議会ウェブサイトを開設しました

松井まちづくり協議会では、広報紙「まついむら」を発行していますが、皆様により一層協議会を理解していただくため、ホームページを開設しています。

松井まちづくり協議会活動の特色でもある自前・手作り感十分のホームページです。

本広報紙「まついむら」はもとより、松井公民館だより「ひろば」も毎号掲載しています。



「まついむら」QRコード

編集後記

広げよう地域の絆づくりの輪、まついの輪！

昨夏に続き、酷暑や豪雨を経験させられた今夏。被災地の皆さんに心からお見舞いを申し上げます。近年の天災は人災の延長線上にあるとの説がある。いずれにせよ発災後の絆は大切なもの。本紙を通じて、地域の皆さんに絆の大切さをお知らせし、常日頃から地域の皆さんの絆づくりに更に邁進していきたい。